

## noconflict パッケージを試してみる 4

アセトアミノフェン

2015 年 1 月 11 日

test hoge fuga

(てすと AX)(ほげ AY)(ふが AZ)

[テスト BX][ホゲ BY][フガ BZ]

{fooCX} {barCY} {bazCZ}

ここまでは

- 元のコマンド名 : 空
- A が付いたコマンド名 : パッケージ A のもの
- B が付いたコマンド名 : パッケージ B のもの
- C が付いたコマンド名 : パッケージ C のもの

となっている。しかし、ここで B のマクロをもとのコマンド名に復帰させてみる。

[testBX] [hogeBY] [fugaBZ]

(てすと AX)(ほげ AY)(ふが AZ)

[テスト BX][ホゲ BY][フガ BZ]

{fooCX} {barCY} {bazCZ}

このように、元のコマンド名からの出力が先ほどまでの空の状態ではなく B のマクロに変化した。この場合、新たに定義した B が付いたコマンドも失われない。